

志賀原子力発電所敷地内シーム追加調査計画の変更について

平成25年6月25日
北陸電力株式会社

当社は、「敷地内破碎帯の追加調査計画」の工程を変更することとし、変更計画を原子力規制委員会に報告しましたのでお知らせします。

当社は、原子力安全・保安院からの指示文書「敷地内破碎帯の追加調査計画の策定について(指示)」に基づき、「敷地内破碎帯の追加調査計画」を策定し、調査を実施してまいりました。

昨年12月および本年6月6日には中間報告を取りまとめ、原子力規制委員会に報告しております。

(平成24年7月18日、7月25日、10月25日、12月7日、平成25年6月6日お知らせ済み)

現在、追加調査計画に基づき、引き続き、発電所敷地周辺の小規模な断層の活動性に関する資料のとりまとめ及び敷地内シームと周辺断層の関連性に関する調査を実施していることから、最終報告時期を6月末から9月末へ変更することとし、本日、変更計画を原子力規制委員会に報告いたしました。

当社は、地域の皆さまにご安心いただけるよう、敷地内シーム追加調査を着実に実施し、これまでの調査結果を含め、志賀原子力発電所の安全性について、丁寧にご説明するとともに、新しい規制基準をクリアするよう適切に対応し、志賀原子力発電所の一日も早い再稼働を目指してまいります。

以上

(添付資料) 調査工程表

調査工程

指示内容	項目	工程																		
		平成24年							平成25年											
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
		調査計画提出 ▼				中間報告 ▼						報告 ▼				最終報告 ▼				
1	<p>S-1の性状に関する調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1号機原子炉建屋下のS-1を対象とした岩盤調査坑の掘削、地質観察等 ・岩盤調査坑掘削時の諸計測の実施 <p>破砕帯の性状を直接確認するための適切な場所を選定した上で、必要な調査を実施すること</p> <p>挟在物に着目した活動年代に関する調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試料分析 <p>S-1の詳細位置に関する調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボーリング調査、表土剥ぎ調査等 <p>変更前の地形等に関する調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工変更前の空中写真に基づく地形解析 (DEMの作成) ・周辺段丘面を構成する堆積物の年代の把握 (火山灰分析等) ・周辺段丘面 (敷地外) に関する詳細調査 	準備工	立坑掘削	準備工	横坑掘削 (STEP1)	横坑内計測	横坑掘削 (STEP2)													
		(STEP1)							地質観察・薄片観察			地質観察・薄片観察 (STEP2)								
		(STEP1)							海岸部にある亀裂等の性状の確認			S-1との比較・検討		S-1との比較・検討 (STEP2)						
		(STEP1)							(STEP1)											
									分析		分析 (STEP2)									
									(STEP1)											
2	<p>周辺の小規模な断層 (福浦断層等) の活動性の有無を含め、破砕帯と周辺の断層との関連性の調査を実施すること</p>	解 析																		
		(STEP1)							(STEP1)											
		予備調査	表土剥ぎ調査、ビット調査等																	
		(STEP1)							(STEP1)											
3	<p>S-1等に関する資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査を含む審議資料等のとりまとめ <p>周辺の断層の活動性に関する資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福浦断層、兎岩冲断層の活動性に関するバックチェック審議資料等のとりまとめ 	()																		
		(STEP1)							(STEP1)											
		(STEP1)							(STEP1)											

：周辺段丘面 (敷地外) に関する詳細調査結果及びS-1等に関する資料については、周辺の断層との関連性に関する調査に含めて報告する。

【凡例】

計画	予定
実績	()